## 進出フェーズごとの主な支援体制

Phase1 進出準備期 / Phase2 進出期 / Phase3 展開期 / Phase4 発展期

- 市場調査経費補助
- 法人登記経費補助
- 設備補助
- 不動産取得税軽減
- テンポラリーオフィス提供 50営業日まで無償（JETRO）
- オフィス賃料補助　※市町の補助とあわせて実施
- スタートアップビザ制度 最長2年間の在留許可
- 雇用補助
- 地域エコシステムへの外資誘致プログラム 企業招へい、ビジネスマッチング等（JETRO）
- 法人事業税軽減
- ひょうごイノベーション拠点開設支援事業 高度技術で成長が見込める企業の事業所開設を支援
- 人材確保支援 ・コーディネーターによる伴走型支援や専門の相談窓口 ・外国人留学生を対象とした合同説明会やインターンシップ開催など

この他にも、国・市町の支援制度あり

## ● ワンストップサポート体制

### 国　内

○ひょうご・神戸投資サポートセンター（HKIS）
○兵庫県ビジネスサポートセンター・東京（BSC東京）
○JETRO神戸

HKIS

**兵庫県**

情報の収集・共有

### 海　外

○兵庫県海外事務所
○神戸市海外拠点
○JETRO海外事務所

JETRO

### 県内コワーキングスペースリスト・マップ

兵庫県は起業家支援のため、コワーキングスペースの開設を支援し、情報共有や連携を促すネットワーク化を進めています。

詳しくはこちら

### 起業プラザひょうご

起業プラザひょうごは、若者等による起業・創業の機運を高めるとともに、起業家の事業開発・成長を支援するワークスペースを備えた兵庫県の起業・スタートアップ支援拠点です。

詳しくはこちら

兵庫県産業労働部国際局国際課
TEL 078-362-3328　Email kokusaika@pref.hyogo.lg.jp

外国・外資系企業立地支援
詳しくはこちら▶

07産P2-033A4

# Hyogo Prefecture

Hyogo's five districts each have their own identity.
There is no better place for new business!

# 個性豊かな ひょうご五国。
# だから、新しいビジ ネスが生まれやすい。

第２の開港となる神戸空港国際化を皮切りに、ワクワクする未来がすぐそこまで来ています。
兵庫県は、気候風土、歴史文化の異なる旧五国が一つになった県。
多様な地域が関わり合って発展してきた県だからこそ、多国籍の人にとっても住みやすい環境です。
多彩なものづくり産業の集積地である兵庫県に、ご注目ください!

# HYOGO自慢、いろいろ。

海と山に囲まれた自然が豊かな兵庫県は、諸外国から日本に赴任する駐在員にとっても住みやすい環境で、オフィスにかかる費用は東京の約半分以下です。
神戸空港が2025年から国際化されたことで東アジアがグッと近くなり、往来の増加などが期待されています。

全国7位 人口 約5,337千人 2024.10.1

全国12位 面積 約8,400㎢ 2025.1.1

| 播磨 | 但馬 | 丹波 | 摂津（神戸・阪神） | 淡路 |
|---|---|---|---|---|
| 肥沃な播磨平野、豊かな播磨灘、世界文化遺産姫路城を擁し、県土の4割を占める広大な地域。兵庫県発祥の酒米・山田錦が有名。 | 日本海に面し積雪が多い。城崎温泉など観光地が豊富。県最高峰氷ノ山等の山岳、変化に富む海岸線など自然美を誇る。 | 栗、黒大豆、小豆、山の芋など、豊かな土壌を活かしたブランド農産品を生産。都会に近い田舎として移住者に人気。 | 神戸港が開港して以来、開放的な都市文化が根付く神戸エリア。隣接する阪神エリアは、近代産業の歴史が色濃く残る。 | 国生みの島。南北の大橋で四国と本州を結ぶ。古来より御食国と称され、今も農漁業が盛ん。淡路島玉ねぎなどブランド食材が豊富。 |

## 大学・学生が多く、優秀な人材が豊富

全国5位 大学等進学率 68.6%

全国5位 大学 35校

2024年度

## 日本有数の観光地

観光客入込数

1億2,232万人

2023年度

## 外国人が多く、働きやすい環境

●外国・外資系企業の県内立地数

兵庫県85社 全国4位

2024年度

●県内在留外国人数

142,676人 全国7位

2024年12月末

●県内の留学生数

11,705人 全国5位

2024.5.1

## ポテンシャルが高い、HYOGO

全国6位 県内総生産（名目） 22兆5,063億円 2021年度

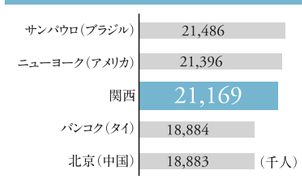
全国22位 一人あたり県内総生産（名目） 414万2,964円 2021年度

全国5位 製造品出荷額（従業者4人以上の事業所） 15兆2,499億円 2021年度

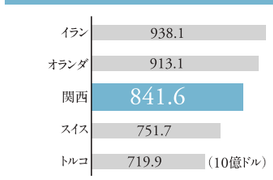
製造品出荷額等が最も多いのは化学で、次いで鉄鋼、食料品、輸送用機械、はん用機械の順となり、多種多様な産業が集積しています。

## 巨大なマーケット・関西

世界主要都市との人口比較



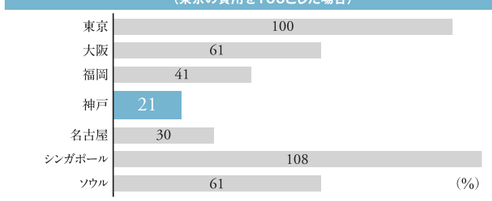

世界各国とのGDP比




兵庫県、大阪府、京都府を中心とした関西地域は、日本の中心に位置し人口約2,117万人、約8,416億ドルのGDPという巨大なマーケットを有しています。

## 有利なビジネスコスト

日本と世界の主要都市におけるオフィス賃料の比較
（東京の費用を100とした場合）




2023年　※シンガポールのみ2024年

## SDGs ひょうご産業SDGs認証事業

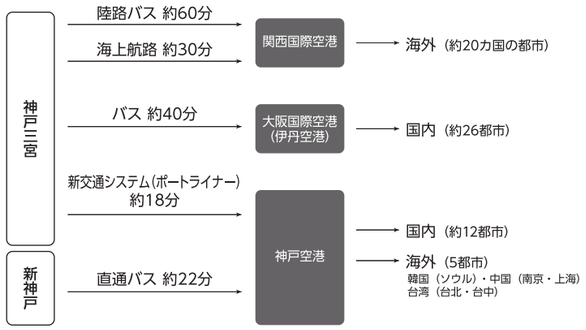
兵庫県では、中小企業経営にSDGsの導入を促進する「ひょうご産業SDGs推進宣言事業」と、宣言企業のさらなるステップアップを促進する「ひょうご産業SDGs認証事業」を実施し、ともに全国トップを達成しています。これらの事業を通じて、持続可能な兵庫県の実現を目指しています。

ひょうご SDGs

# 陸・海・空の理想的な交通アクセスが魅力。全国各地から海外まで、ますます便利に!

## 世界の主要都市へ空路でアクセス可能

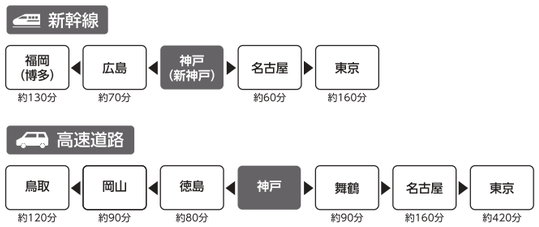
兵庫県・神戸市とその周辺に整備された空港により、国内外の主要都市への移動が可能。神戸空港は2025年から国際チャーター便を運用しており、2030年頃目途に国際定期便の運用を開始予定。訪日客の増加が期待され、海外旅行やビジネス渡航ももっと身近になります。




2025.5

## 広大な県土を、東西南北のネットワークで網羅

東は東京、西は福岡まで、神戸市内から新幹線でそれぞれ2時間台で結びます。約8,400㎢に及ぶ県土は、県内の各地が高速道路で結ばれており、発達した物流道路網で、全国各地に連結しています。




2025.5

## 世界に開かれた国際港湾

神戸港は国際コンテナ戦略港湾として、約80の航路の直航サービスで、世界の港とつながっています。また、姫路港を中心とする姫路港・東播磨港では、カーボンニュートラルポートの形成が進んでいます。

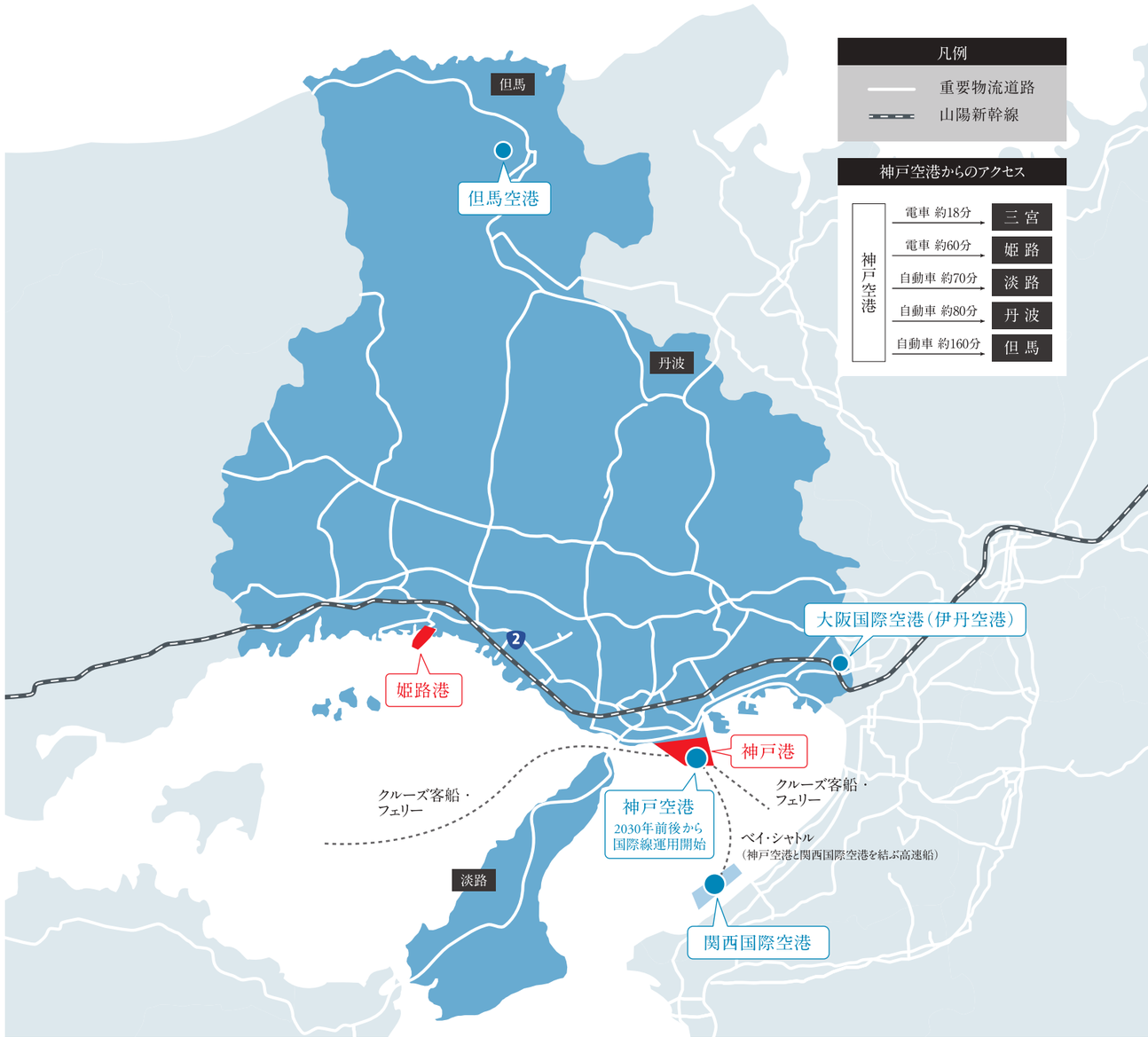
**神戸港**

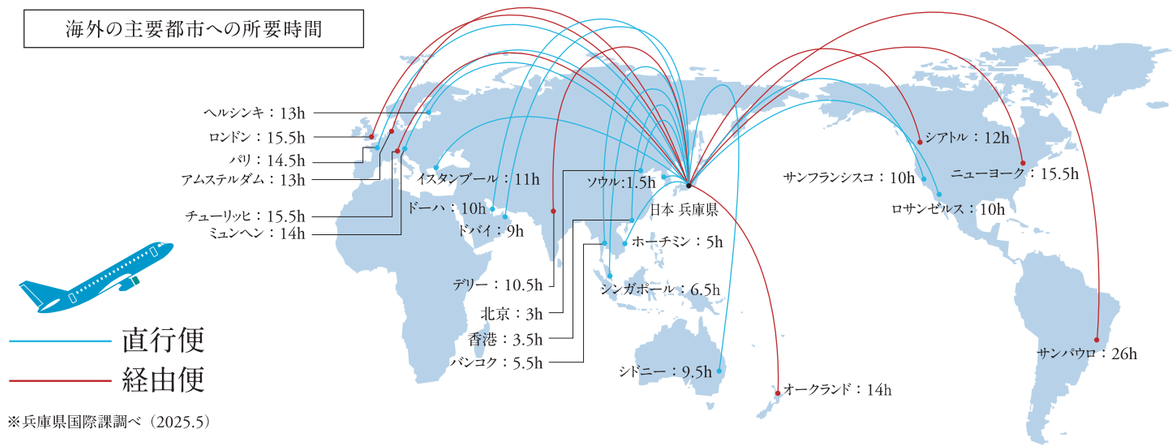
入港船舶隻数：2万9,350隻
貿易額：12兆483億円
総取扱貨物量：9,297万t
コンテナ貨物取扱量総数：277万1,879TEU
2024年

国際コンテナ航路数：75航路　2025.5
内航フィーダー航路：88.5便／週　2024.11

**姫路港**

入港船舶隻数：23,886隻
貿易額：8,478億円
取扱貨物量：2,533 万t
2023年




※兵庫県国際課調べ（2025.5）

# ものづくり産業の集積と、次世代産業の育成・支援。多様な産業が新たなビジネスにつながります。

兵庫県はものづくり県といわれ、多様な分野の製造業が集積しているのが特徴です。
また、環境・エネルギー、航空機、ロボット・AI・IoT、健康・医療、半導体等などの次世代産業の育成や集積を目指しています。

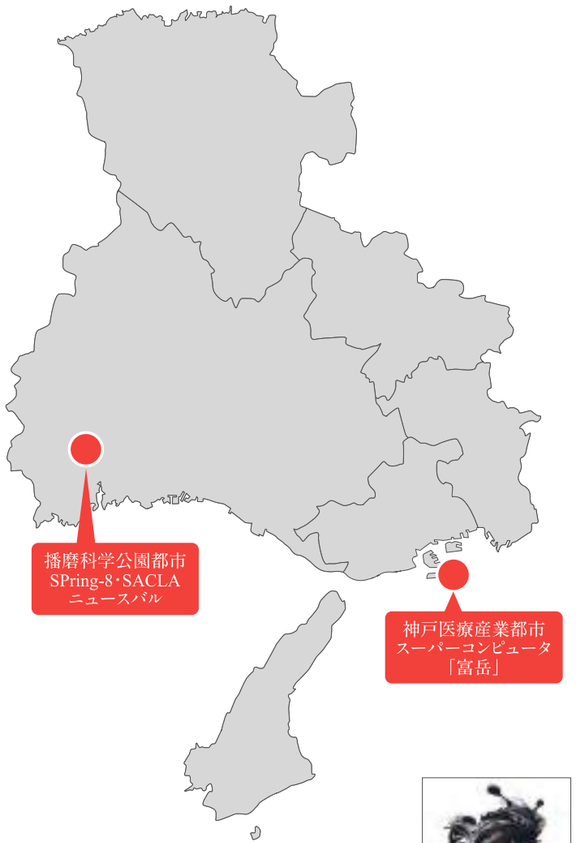
太陽光発電パネル

リチウムイオン電池

発電用タービン

製鉄・鋼板

車載用蓄電池



半導体

鉄道車両用電装品

鉄道車両

産業用ロボット

モーターバイク

航空機エンジン・機体

**播磨科学公園都市**

大型放射光施設SPring-8、X線自由電子レーザー施設SACLAを核に、ニュースバル放射光施設、理化学研究所放射光科学研究センターや高輝度光科学研究センターなどの研究機関が集積。最先端の科学技術基盤を活用した創薬や次世代省エネ材料の開発などが行われています。

**SPring-8・SACLA・ニュースバルの活用例**

- 低燃費タイヤの開発・製品化
- 自動車用燃料電池の開発
- はやぶさ2サンプルカプセル内の粒子分析
- 半導体デバイス製造における加工技術（リソグラフィー）の研究・開発

**SPring-8高度化計画**

2029年度の供用開始に向けて、現行の100倍となる輝度をもつ世界最高峰の放射光施設を目指し、アップグレードが行われる予定です。



## 環境・エネルギー　「水素事業に参入しやすい兵庫県へ」

**<水素エネルギー>**

水素社会を支える水素関連産業が兵庫県に集積しています。兵庫県全域が「燃料電池商用車の導入促進に関する重点地域」に指定され、水素ステーションを整備・運営する際には国が集中的に支援します。
「神戸水素クラスター」は、大学・研究機関や水素分野に関心を持つ企業が自治体と連携し、研究開発や水素市場開拓に取り組んでいます。

**播磨臨海地域**

- 姫路港のLNGの輸入量は国内第5位、西日本第1位
- 産学官が連携し、姫路港・東播磨港の脱炭素化を推進

**水素スマートシティ神戸構想**

- 水素のサプライチェーン構築に向けた2つの実証実験が行われ世界中から注目されています。
- 神戸市バスとして「水素バス」の運行が始まっています。

**<次世代電池>**

SPring-8、スーパーコンピュータ「富岳」等の世界有数の科学技術基盤を活用した、蓄電池等の技術開発の促進に産学官で取り組んでいます。

## 航空機　「航空機部品製造の高い技術力」

翼などの機体、航空エンジン、脚などの装備品を製造する企業や、素材分野に関わる企業、機械加工、熱処理などの多様な技術を持つ中堅・中小企業が集積しています。また「航空産業非破壊検査トレーニングセンター」では、国内での取得が困難な「非破壊検査員」の資格が取得できます。

◀ひょうご航空ビジネス・プロジェクト会員企業紹介
航空機産業への拡大・参入を目指すネットワークを形成しています。

**<次世代モビリティ>**

ドローンを活用した新たなビジネスモデルの確立や社会実装を推進。「ドローン利活用プラットフォーム」でドローン利活用の拡大・発展を目指しています。

## ロボット・AI・IoT　「医療の未来を支える、兵庫県の技術『手術支援ロボット』」

産業用ロボットの大手企業が立地しており、ロボット分野への新規参入・事業拡大の動きも活発化しています。

**日本発の手術支援ロボット「hinotori™（ヒノトリ）」**

「hinotori™（ヒノトリ）」は、医療用ロボットメーカー、株式会社メディカロイドが約5年の歳月をかけて開発した日本発の手術支援ロボットです。執刀医の手の動きを再現することで、患者さんの体に負担が少ない手術を実現します。開発拠点がポートアイランドの神戸医療産業都市にあるメリットを活かし、徹底的なユーザー目線で開発が行われました。2020年12月に1例目の手術が行われて以来、2025年5月現在までに症例数は10,000を超えています。

提供：株式会社メディカロイド
©Tezuka Productions

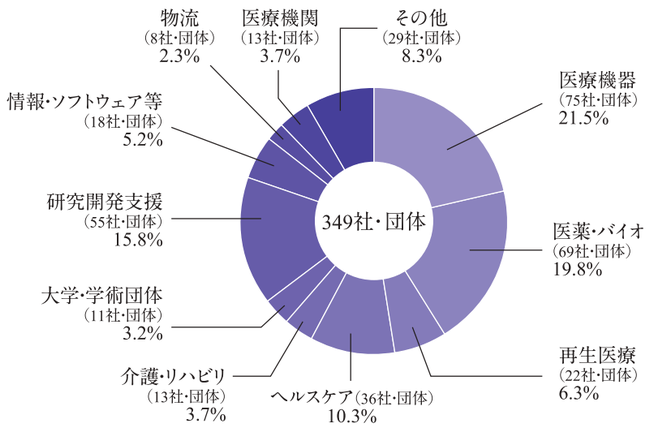
## 健康・医療　「神戸医療産業都市を核に」

先端医療の研究機関、高度専門病院群、企業・大学等などが集積する神戸医療産業都市は、日本最大級のバイオメディカルクラスターを形成しており、産学官連携による先端医療の研究・事業化の拠点として期待されています。

**神戸医療産業都市進出の魅力**

- 世界トップクラスの開発環境（世界初のiPS細胞を用いた臨床研究など最先端の研究環境が整っている）
- 圧倒的な研究・製品化実績（世界初の歯髄再生医療の実用化など）
- PMDA戦略相談連携センター（国内の医療産業都市として唯一のPMDAの相談窓口）の設置
- 専門家による充実した進出サポート（専任のコーディネーターがニーズ探索から研究・開発、薬事、販路開拓までを支援）

### 進出企業・団体の内訳（2025年3月末）




**進出企業・団体数**

349社・団体

**オフィスラボ**

・マーケティング
・研究開発　17棟

2025.3.31 神戸市調べ

**雇用者数**

約12,700人

**＜スーパーコンピュータ「富岳」の活用＞**

世界最高水準の汎用性のあるスーパーコンピュータとして、2021年3月9日に共用開始し、新型コロナウイルス対策や防災など、様々な研究成果を生み出しています。

提供：理化学研究所

## 半導体　「日本の知の基盤」

播磨科学公園都市にあるニュースバル放射光施設は、次世代半導体の研究開発の世界的拠点として、国内外の研究機関・企業との共同研究を行っています。

**＜ニュースバル放射光施設の半導体分野活用事例＞**

ニュースバル放射光施設は、兵庫県立大学が運営する国内最大規模の大学所有施設です。電子機器に不可欠な半導体の進化を支えるため、放射光を活用した次世代リソグラフィーの基盤研究開発を進め、半導体分野の発展に貢献しています。

### イノベーションを創出するMicrosoft AI Co-Innovation Lab

日本初、アジア唯一となるMicrosoft AI Co-Innovation Labが神戸市に立地。MicrosoftのAIを活用したソリューションの実装と事業化を加速できるようサポートしています。
ラボにはマイクロソフトの専任エキスパートが常駐し、利用者のユースケースに応じて革新的なサービスやビジネスを共創し、PoC開発を伴走支援します。

# 誰もが暮らしやすい。世界に開かれた、多文化共生のまち。

日本の国際化を先導してきた兵庫県は、国際規格の住宅、トップレベルの教育を行う外国人学校、各種宗教施設などが整備されており、海外からのビジネスを支える生活基盤が充実しています。

## 国際的な教育環境が充実

兵庫県にはトップレベルの教育を行う外国人学校が12校あります。また、公立学校に通う外国人児童生徒等への母語による支援制度や教育相談ができる「子ども多文化共生センター」もあります。

## 緊急時も、安心・安全な医療環境

神戸市内に約70の外国語対応可能な病院があり、7病院で通訳同行サービスを用意。また、「医療情報ネット（ナビイ）」では、英語、中国語、韓国語に対応しているほか、外国語で対応可能な医療機関を地域別、言語別に検索できます。

詳しくはこちら

## 多文化を認め合い、尊重する環境

兵庫県では、兵庫県国際交流協会（HIA）と連携し、県内市町・関係機関・既存の日本語教室と協力しながら、地域における日本語教育の体制づくりを進めています。
また、「ひょうご多文化共生総合相談センター（外国人県民インフォメーションセンター）」を設置し、多言語での生活相談・法律相談を行っているほか、神戸国際コミュニティセンター（KICC）でも生活相談・情報提供サービスを提供しています。

詳しくはこちら

## 五国の多様な住環境の魅力

兵庫県は、摂津（神戸・阪神）、播磨、但馬、丹波、淡路と5地域が、それぞれ異なった気候と歴史の中で、多彩な産業や変化に富んだ地理的・社会的特性を有することから「日本の縮図」とも言われています。テレワークなど場所に捉われない働き方が拡大するなか、地域の多様性を活かしていろいろな場所で働けることが兵庫県の強みになっています。

# 企業インタビュー

海外から兵庫県に進出した企業や、
最先端の産業で発展を続ける県内企業にお話を伺いました。

## 最適なオフィスの紹介で、初期費用を抑えてスタート。社員のワークライフバランスも充実可能な環境も魅力。

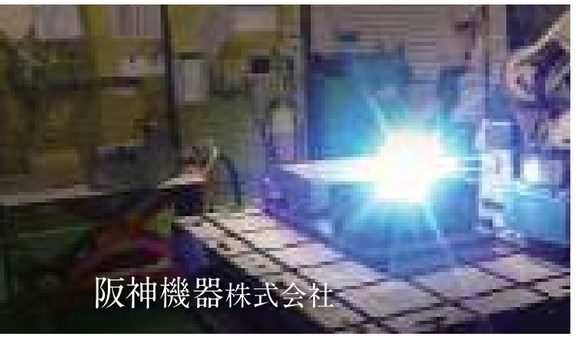
**COMPANY PROFILE**

農業製品、食料、飼料、バイオマス燃料など国際貨物の検査･認証･証明書発行サービスを提供する独立した認証機関。現在世界80か国に拠点を持ち、グローバル市場の課題やニーズに対応。近年は特にサプライチェーンの持続可能性に関わる認証プログラムの開発に注力する。
設立:1920年／本社所在地:オランダ･ロッテルダム／2009年日本法人設立、2023年神戸にラボ開設

当社が検査・分析を担う木質系バイオマス燃料の納入先である、バイオマス発電事業者の多くは西日本に事業所を構えています。そのため分析用サンプルの輸送効率面で、元々兵庫県は有力な候補地でした。後押しとなったのは、既にラボ仕様に設えられたオフィス物件の紹介を神戸市から受けたこと。加えて県・市による賃料補助の制度や、JETRO神戸の仮オフィス無償貸与などのサポートもあり、スムーズに立ち上げ準備を進められ初期費用を大幅に抑えることができました。

分析経験のある優れた理系人材が豊富な点も、都市圏にラボを構えた大きな理由の一つです。市街地から陸・海・空の玄関口まで30分以内というアクセスの良さと、「子育てしやすい街No.1」を誇る神戸市は、社員に働きやすく暮らしやすい環境を提供できるというメリットも。採用市場では物価や住環境面で大都市圏よりも良い条件提示ができ、素晴らしい人材との出会いを引き寄せています。現在神戸ラボでは、海外にルーツを持つ人や子育て中の女性が活躍しており、それぞれの事情に合わせた働き方で高いパフォーマンスを発揮しています。ワークライフバランスを重視する会社としても大変魅力的な地と巡り合うことができました。

## 多様な企業や研究機関との「交流」が生み出す、事業創出･拡大への“推進力”と“ワクワク感”。




**COMPANY PROFILE**

1926年創業のボルト･ナット製作をルーツとするモノづくり企業。機械加工事業･電気機器事業･板金塗装事業を主軸とし、昨今では水素関連事業･航空宇宙事業にも参入。「ものづくりを通して快適な社会づくりに貢献し、」「ものづくりする事を愛し、楽しいものづくりをする企業であること」をモットーに、日々変化し多様化する市場･顧客のニーズに応える。
創業:1926年／本社所在地:兵庫県神戸市

機械加工業を営む町工場だった当社は、創業から約100年間、兵庫県に本社を置きながら電気機器・板金塗装など事業領域を拡大。昨今は独自の技術・知見を活かし水素関連事業・航空宇宙事業にも参入しています。

企業が新規事業に挑戦する際、コスト・人材・技術やノウハウの不足といった課題が常に目の前に立ちはだかります。その中で当社が新規事業に挑戦し成長し続けて来られたのは、行政の手厚い支援があったからこそ。企業の枠組みを超えて先端技術を学べる勉強会の開催、技術分野での協働を見据えた企業・研究機関とのマッチング、プレゼンテーションや実証実験の場づくりといった支援が非常に充実しているのです。特に水素関連事業では中小企業向けの「神戸水素クラスター」が立ち上げられ、そこで得られた知見や人脈はもちろん、同じモノづくりに携わる技術者から受ける刺激やワクワク感は事業化への大きな推進力になっています。

また、兵庫県は農業・林業・酒造・温泉など豊かな産業と資源に恵まれており、水素をはじめAI・DXなど新たなテクノロジーとの組み合わせにも可能性を感じています。モノづくり企業にとって挑戦しがいのある環境だと言えるでしょう。



## 製造業を中心とした産業構造にDXの大きなポテンシャルを感じた。

ベトナムを本社とするデジタルコンサルティングファームである当社は日本市場に注目し、拠点として兵庫県をセレクト。製造業が中心の産業構造のためDX推進のポテンシャルを感じたこともきっかけです。さらに今後の事業拡大を見据え、“KOBE”は住環境・教育レベルも高く、優れたIT人材が働きたくなるような魅力ある土地であり、国内外から人材を呼び込みやすいことも決め手になりました。特に、都市と自然のバランスの良さに加え、外国企業や多様な文化に対してオープンである地域性も含め、世界有数の恵まれた土地だと思います。大都市よりオフィスのコストを抑えられるにも関わらず、国内外へのアクセスの良さは抜群。行政による支援も非常にスピーディで、日本での事業の立ち上げもスムーズでした。

**COMPANY PROFILE**

ベトナムにある縫製会社のDXを実現したチームを起源とするデジタルコンサルティングファーム。製造業をはじめ物流･ファイナンス･教育など多様な業界に向けて、データ分析･デジタル戦略立案･システム開発･AI活用などによるデジタルのポテンシャルを最大限に活かした業務効率化のためのトータルソリューションを提供。
設立:2021年／本社所在地:ベトナム･ホーチミン／2025年日本法人を神戸に設立

## 生まれ育った兵庫県から、世界市場へ。世界シェア一位を獲得。

血液検査などの検体検査領域で50年以上の歴史を持っている当社。現在はヘマトロジー、血液凝固検査、尿検査の分野で世界シェア1位 (*1) を獲得し、生まれ育った土地・兵庫県に本社を置きながらグローバル企業へと成長を果たしてきました。兵庫県は、日本最大級のバイオメディカルクラスターである神戸医療産業都市をはじめ、多くの分野で産学官が連携しやすい環境が充実。さらに今後は神戸空港の国際化により、国内外の研究機関との連携加速も。そういった点では、このエリアでビジネスを展開することに大きな可能性があるのではないでしょうか。

**COMPANY PROFILE**

グループ企業理念「Sysmex Way」において「ヘルスケアの進化をデザインする」をミッションに掲げ、臨床検査機器、検査用試薬および関連ソフトウェアなどの開発･製造･販売･輸出入を行う。現在、190以上の国や地域で人々の健康を支えている。
創立:1968年／本社所在地:兵庫県神戸市

*1：2024年3月末時点の開示情報に基づくシスメックス推定。
他社とのアライアンスを含む。

### 支援機関も充実しています

**神戸商工会議所**

**海外企業と国内企業をつなぐ“架け橋”として**

県内約12,000の会員企業への経営支援をはじめ地域振興活動、政策提言などを行う神戸商工会議所。兵庫県には優れた技術・ノウハウ、シーズを持つモノづくり企業が非常に多く、これらを新たな基幹産業として成長させるべくマッチングの場づくりに力を入れています。各国の在日商工会議所と連携し会員企業同士の交流会も定期的に実施。兵庫県を起点とした日本国内での事業展開・拡大をサポートします。

**NIRO**
（公益財団法人 新産業創造研究機構）

**実地に即した知見でものづくりを支援**

阪神・淡路大震災からの産業復興を掲げ、地元企業と県・市が共同で立ち上げた機関です。研究開発や生産現場の第一線で活躍してきた技術者が、時には企業や官学とも連携しながら、ものづくり現場の課題や新事業立ち上げにかかる技術的ハードルに対し具体的にアドバイス。特にDX、環境･エネルギー、健康･医療、航空宇宙分野への参入支援に注力し、地域経済全体の活性化と成長をバックアップしています。

# ビジネスのスムーズな立ち上げを支援。兵庫県への立地を応援します。

「立地促進事業」として県に認定された事業を行う外国･外資系企業を一定の条件の下で支援しています。

**対象者**

| | |
|---|---|
| 外国企業 | 外国の法令に基づいて設立された法人 |
| 外資系企業 | 一つの外国企業が発行済株式の総数または出資金額の総額の3分の1超を所有している内国法人 |
| 外国の経済団体 | 外国の商工会議所など、外国･外資系企業の立地促進に寄与する団体<br>（新たに立地又は県外から転入する場合のみ） |

## 基本的な外国・外資系企業向け支援メニュー

国の支援 ＋ 県の支援 ＋ 市町の支援

| | | 設備補助 | 雇用補助 | 賃料補助※ | 不動産取得税軽減 | 法人事業税軽減 | 市場調査経費補助 | 法人登記経費補助 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 大企業 | 内容 | 3%（上限100億円） | 30万円／人（上限3億円） | 1/4（3年間）（上限100万円／年） | 1/3（上限2億円） | 1/3（5年間） | 1/2（上限100万円） | 1/2（上限20万円） |
| 大企業 | 要件 | 投資額20億円 | 新規雇用10人 | 要件なし | 新規雇用10人 | 投資額2億円<br>新規雇用10人 | 要件なし | 要件なし |
| 中小企業 | 内容 | 3%（上限100億円） | 30万円／人（上限3億円） | 1/4（3年間）（上限100万円／年） | 1/3（上限2億円） | 1/3（5年間） | 1/2（上限100万円） | 1/2（上限20万円） |
| 中小企業 | 要件 | 投資額1億円 | 新規雇用5人 | 要件なし | 新規雇用5人 | 投資額5千万円<br>新規雇用5人 | 要件なし | 要件なし |

※市町による「オフィス賃料補助」と併せて実施します。
※みなし大企業に当てはまる法人は、大企業と同じ要件・内容で支援します。
「みなし大企業」：中小企業のうち、下記のいずれかに該当する法人
・発行済株式の総数又は出資金額の ①2分の1以上を同一の大企業者が所有している法人 ②3分の2以上を大企業者が所有している法人
・役員の総数の2分の1以上が大企業者の役員又は従業員である法人

## スケジュール

事前相談

| | | | |
|---|---|---|---|
| 設備補助 | 立地促進事業確認 | 対象施設確認申請 → 着手･完了届 | 操業開始 → 交付申請兼実績報告 |
| | | この間に契約･発注した設備が補助対象 | |
| 雇用補助 | | この間の新規雇用者が補助対象 | 交付申請 |
| 賃料補助 | | | 交付申請（毎年） |
| 市場調査経費補助 | | 市場調査等実施届 | 交付申請兼実績報告 |
| 法人登記経費補助 | | | |
| 法人事業税軽減 | | | 軽減申請 |
| 不動産税軽減 | | （土地）軽減申請 → （建物）軽減申請 | |

詳しくはこちら▶



## オプション　次世代産業に該当する場合（製造業のみ）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 対象業種 | ①新エネルギー、環境関連産業（水素、蓄電池、環境負荷を低減する製品など）<br>②航空産業　③ロボット産業　④健康医療産業　⑤半導体産業 | | |
| 補助金 | 設備補助 | 補助率 | 投資額の7%（水素関連分野は10%）※上限100億円 |
| 補助金 | 雇用補助 | 補助額 | 新規正規雇用者 60万円/人 ※上限3億円 |
| 税軽減 | 不動産取得税軽減 | 軽減率 | 2分の1 ※上限2億円 |
| 税軽減 | 法人事業税軽減 | 軽減率 | 2分の1（5年間） |

## オプション　投資促進地域に立地する場合

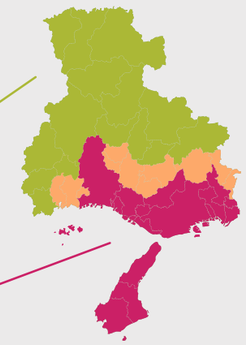
**対象地域**

（1）多自然地域

西脇市、多可町、神河町、赤穂市、宍粟市、たつの市（新宮町）、上郡町、佐用町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、丹波篠山市、丹波市

（2）ベイエリア地域

神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町、三木市、姫路市、洲本市、南あわじ市、淡路市



※ベイエリア地域へ立地する高級ホテルも「設備補助」の対象になります。

## オプション　サプライチェーンの強化に資する事業を実施する場合

**対象者**

（1）海外の自社生産施設に類する生産施設を県内に新増設する者

（2）サプライチェーン強化のため、特定国に依存していた製品･部品等の生産施設を新たに県内に整備する者

## オプション　本社事務所・研究施設を県内移転・新増設する場合

**対象者**

（1）本社機能を三大都市圏など※から兵庫県内に移転する者

（2）本社機能を県内で移転･増設する県内事業者

（3）県内で研究施設を新増設する者

※東京都、埼玉県、神奈川県、京都府、大阪府、愛知県及び政令指定都市

▼

| | | | |
|---|---|---|---|
| 補助金 | 設備補助 | 補助率 | 投資額の5%　※上限100億円 |
| 補助金 | 雇用補助 | 補助額 | 新規正規雇用者 60万円/人 ※上限3億円 |
| 税軽減 | 不動産取得税軽減 | 軽減率 | 2分の1 ※上限2億円 |
| 税軽減 | 法人事業税軽減 | 軽減額 | 2分の1（5年間） |